

平成29年度 自己評価書

学校名	和歌山市立楠見西小学校
校長氏名	庄 禮 浩 志
作成日	平成30年1月23日

1 教育目標

豊かな心と実践力のある子どもの育成

- めあてを持って、深く考え、自分から学ぼうとする子
- 心豊かで、美しさに感動できる子
- 強くたくましく、困難にもくじけず、最後までやりぬく子

2 本年度の取組についての評価

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標 (P)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや各種通信、ホームページ等で情報発信に努める。 ・保護者や地域の方々との連携を図り、共通理解を図るとともに信頼関係づくりに努める。 ・総合的な学習の時間等を活用して、地域の皆さんとの参加型の学習を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の定着に努める。 ・全教育活動を通して、正しい物の見方・考え方を育て人権同和教育を充実させる。 ・一人ひとりを大切にしたい特別支援教育の推進に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の向上が図れるよう放課後の個別指導に重点を置く。 ・家庭学習を定着させる取組をより進める。 ・各教科等の学習活動において、言語活動の充実を努める。 ・一人ひとりの児童が、主体的に参加できる授業を目指す。
取組の状況 (D)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ありがとう集会」に保護者や見守り隊の方々に参加を呼び掛け、感謝の気持ちを伝える。 ・総合的な学習等に、保護者や地域の方の参加を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども人権アンケート等による教育相談や人権学習による人権意識の高揚を図る。 ・日常の生活でのあいさつの励行や言葉遣いの乱れ等について、道徳教育の実践を図る。 ・生活チェックを継続して行う。 ・文化的な演劇等の鑑賞の機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後の補習学習として「西っ子」タイムを全職員で取り組む。 ・週4日の「西タイム」の時間に、国語の内容を組み入れ語彙力の向上に努める。 ・自主学習ノート「くすのきノート」を導入し、家庭学習の取組が向上した。
取組の成果と課題 (C)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会を土曜日に開催し、多くの保護者、地域の方々に参加いただいた。 ・日曜参観に「ありがとう集会」を行い、多くの保護者と地域の皆さんに来校していただき、喜びの言葉をたくさんいただいた。 ・ホームページの更新があまりできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップによる人権研修は、保護者の方々と一緒に学習できてよかった。 ・人権に関する校内研修を通して教職員の理解が深まった。 ・児童会の取組もあり、進んであいさつをする児童が増えた。 ・友達を大切にする意識に向上が見られるがいじめの根絶には至らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国語力の向上に向けて、現職教育等を通して授業改善に取り組めた。 ・「西タイム」や「西っ子タイム」「くすのきノート」を学校全体で取り組めた。 ・全国学力学習状況調査、県の学習到達度調査の結果が各学年で向上してきている。
次年度に向けての改善方法 (A)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間等を利用して保護者、地域の皆さんとの参加型の学習をより推進したい。 ・学校開放の期間に、多数の来校者を迎えらるよう努力をする。 ・ホームページ等で、できるだけ多くの地域の方に発信できるよう工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童数が、減少してきているので、異学年間の繋がりを大切にする取組を更に充実させる。 ・人権に関する研修会にできるだけ多くの保護者に参加いただける工夫を続ける。 ・校内美化や整理整頓の指導を再確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「西タイム」や、読書を通して語彙力を高める。 ・「西っ子タイム」を充実させ、学習意欲の向上を図る。 ・「くすのきノート」で自主的な家庭学習の定着を更に進めていく。 ・以上の3点を継続し、さらなる基礎学力の向上を図る。

3 その他の課題

--

